

教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について

国立大学法人熊本大学
教育学部附属小学校

■ 開始年度 令和7年度

■ 特別の教育課程の概要

第1学年（うち1クラス）において、音楽と体育を英語による教育、いわゆるイマージョン教育を実施する。

■ 地域や学校の特色とその特色を生かして特別の教育課程を編成して教育を行う理由

熊本県内唯一の国立大学附属学校として、多様な文化的背景に基づく価値観を持った者が集い、理解し合う場が創出される教育環境及び高度外国人材が安心して来日できる子どもの教育環境を整備することなど、地域の初等中等教育の国際化を推進する役割を担っている。これに加え、本学では、“地域と世界に開かれ、共創を通じて社会に貢献する教育研究拠点大学”として、先駆的な国際共同研究や融合研究を推進するために、海外の研究機関から卓越した研究者が数多く集うような環境を整えることとしており、これら研究者を雇用するためには、研究者の子女の教育環境を整備することは極めて重要である。さらに、熊本県では世界最大の半導体メーカーであるT S M C（Taiwan Semiconductor Manufacturing Company）が2024年（令和6年）から工場を本格稼働しており、今後、600人を超える従業員が来日し、これに伴う外国人子女の大幅な増加が見込まれている。これら熊本県のさらなる国際化に対応すべく、令和7年度は、第1学年に音楽、体育について英語による教育を実施する。

■ 各教科等の授業時数（教育課程表）

学年		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
合計		850	910	980	1015	1015	1015
各教科の 授業時数	国語	306	315	245	245	175	175
	社会	-	-	70	90	100	105
	算数	136	175	175	175	175	175
	理科	-	-	90	105	105	105
	生活	102	105	-	-	-	-
	音楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家庭	-	-	-	-	60	55
	体育	102	105	105	105	90	90
	外国語	-	-	-	-	70	70
特別の教科である 道徳の授業時数		34	35	35	35	35	35
外国語活動の授業時数		-	-	35	35	-	-
総合的な学習の 時間の授業時数		-	-	70	70	70	70
特別活動の授業時数		34	35	35	35	35	35